南極×ミサワホーム

南極昭和基地の建物の多くは、ミサワホームです。
1968年から約半世紀でミサワホームのお手伝いした建物は、延べ約5,900㎡、36棟にもなります。

南極の過酷な環境

風速:60m/秒　最低気温:−45℃　内外温度差:70℃

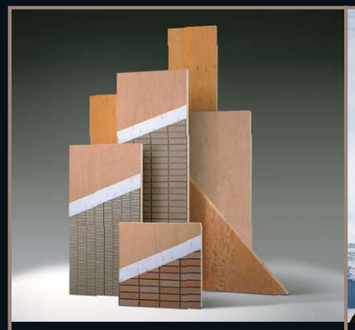
高断熱
南極の過酷な環境でも快適に暮らせる独自の充填断熱設計。

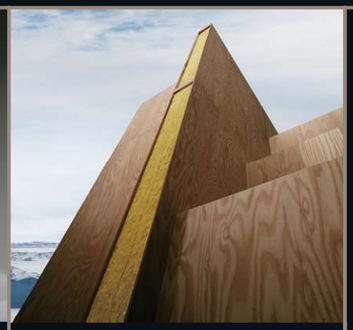
高耐久
風速 60m/ 秒のブリザードにも耐えられるモノコック構造。

軽量・高精度
隊員が短期間で建てられる軽量ながらも高精度な品質。

空間設計力
強固な木質パネルだからこそ多彩な空間設計が実現可能。

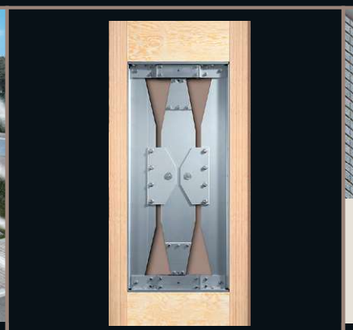
『南極でも日本でも高性能木質パネル』　ミサワホームは、極地で求められた先端技術を日本の住まいづくりにいかしています。

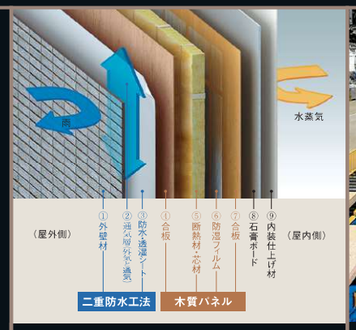

高性能木質パネル


高断熱


強靭なモノコック構造


高耐風


制震装置



高耐久設計


工業化技術

■2017年 JAXAとの共同研究スタート　■2020年 JAXA・極地研・ミサワホームによる南極実証実験　■20XX年 月面有人基地への展開　■自動車業界でも 過酷なモータースポーツ参戦　月面探査での有人モビリティ共同開発

“ミサワホーム×JAXA”
南極での経験と実績を生かして、
有人月面基地建設
に向けた取組がスタート







